

## 韓国現地法人の設立

平成25年12月に、韓国ソウル特別市に現地法人「韓国小野薬品工業株式会社」を設立しました。

韓国では以前から提携パートナーへの販売支援活動をしており、末梢循環障害治療剤「オパルモン<sup>®</sup>錠」、全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害治療剤「注射用エラスポール<sup>®</sup>」などを販売しています。今後、既存品の学術活動による販売支援に加えて、現在開発中の「ニボルマブ」をはじめとする抗がん剤など一部のスペシャリティー製品については自社販売を行う予定です。

成長が見込まれる韓国において、当社製品のさらなる浸透に努め、自社創製の製品を少しでも多くの患者さんにお届けできるように取り組んでいきます。



韓国ソウル特別市  
The-K Twin Towers B棟13階

## 2型糖尿病治療剤「フォシーガ<sup>®</sup>錠」アストラゼネカと共同販促契約締結

平成25年12月に、1日1回経口投与の成人2型糖尿病治療剤「フォシーガ<sup>®</sup>錠」に関して、日本国内においてアストラゼネカ株式会社と共同で販売促進活動を行う契約を締結し、平成26年3月の製造販売承認取得後にプロモーション活動を開始しました。

「フォシーガ<sup>®</sup>錠」は、血液中の過剰なグルコースを尿とともに体外へ排出させ、インスリンを介さずに血糖を低下させる作用を持つ薬剤（SGLT2阻害剤）です。本剤は2型糖尿病治療剤として承認された世界で最初のSGLT2阻害剤で、海外では現在までに40カ国以上において、成人2型糖尿病治療剤として承認されています。



## 東北大学・東京大学との研究提携契約締結

平成26年3月、東北大学および東京大学と、新規生理活性脂質に関する研究提携契約を締結しました。これは、組織の枠組みを超え外部の技術や知見を組み合わせるオープンイノベーションの活動の一環であり、当社が見出した独自性の高い新規化合物を最先端の知見や技術を有する大学および研究機関に提供することにより、医薬品としての用途の探索をこれまで以上に迅速に実施する取り組みです。

今回の東北大学と東京大学との提携では、両大学の強みを生かして研究を推進し、当社はその共同研究で得られた情報を活用して、医療ニーズの高い革新的な医薬品の創製を目指します。

産学が連携してそれぞれの社会的使命を追求するこのような取り組みを、今後も国内外で積極的に進めていきたいと考えています。

## 「CSR報告書2013」を作成

平成25年12月に「CSR報告書2013」を作成しました。「CSR報告書」は、CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)に関わる情報開示の一環として、従来の「環境・社会報告書」を発展的に刷新したものです。

当社グループを取り巻くステークホルダーの皆さまに、CSRに対する考え方や、企業理念と行動規範に基づいて定めたCSRの6つの重点領域、「コーポレート・ガバナンス」「革新的な医薬品の開発」「人財・人権」「環境」「公正な事業慣行」「社会」に関する取り組みについてご理解いただくことを主眼に、さまざまな情報を掲載しています。

なお「CSR報告書2013」は当社のコーポレートサイトの「CSR活動」内に掲載していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ono.co.jp/jpnw/csr/kankyuu.html>

